

■外部評価事前質問シート(7月15日(金)開催分)

No	施策番号	質問事項	回答
1	施策13	1. 施策の分析(4)一次評価に、「東京2020オリパラ競技大会に向けた「江東文化プログラム事業」を実施する中で、生涯学習活動を推進する取り組みを行った」とありますが、具体的には何をしたのですか。 江東文化プログラム事業のパンフレットなど、内容がわかる資料とともにお示しください。	・別紙「文化プログラムに関する取り組みについて」、「文化プログラムチラシ」をご参照ください。
2	施策13	図書館で行ったオンラインを活用した講座の実施について、図書館ごとの実施した講座、参加人数のリストをお示しください。	・オンラインを活用した講座や動画の配信などの実績を、別紙「オンライン講座等の実施について」のとおり提出します。
3	施策13	取組方針1の指標「学習や講座から得られた学びを地域活動や仕事に活かしている区民の数」は、どうやって把握したのですか。	・江東区英語会話力認定者協会所属人数、江東区英語ボランティアガイド協会所属人数、深川江戸資料館において登録等事務手続きを行っているボランティアガイドの人数の合計値としています。
4	施策13	資料館外でのボランティア活動例はありますか？ 資料館外の屋外でのボランティア活躍の場を用意する等の検討はありますか？例えば、屋外の観光資源に関するボランティア活動、屋外でのパネル展示での活動、外部イベントとの連携した資料館PRでの活動等。	・解説ボランティアとしての資料館外での活動はありませんが、解説ボランティアの多くは、「江東区文化観光ガイド」として活動しており、区内の観光スポットの案内やまち歩きツアーガイドなどをおこなっています。
5	施策13	コロナ禍での図書館事業での工夫や苦労はどのようなものがありましたか？図書館は区民の居場所でもあると思いますが、コロナ禍で来所が難しい中、オンライン予約上での工夫などがあったと思いますが、そのあたりの具体的なコロナ禍特有の特徴や課題を教えてくださいませんか？	・感染状況により、閲覧席や書架への立ち入りを制限することがありましたが、予約資料の受付・貸出については継続して実施をしました(令和2年4、5月の休館時を除く)。 ・一方、図書館として配慮した点は、資料の検索・予約はオンライン上で可能ですが、貸出の際は図書館に来ていただく必要があるため、感染防止対策に努めて実施しました。 ・また、オンラインを活用した講座や動画の配信を実施し、来館しなくても図書館サービスをご利用いただけるよう取り組みました。
6	施策13	区民アンケート問17の図書館の学び場としての認識について、地区と年齢によっては、やや否定的(「どちらかといえば感じない」亀戸15.2%、)または「わからない」(全体的に15%前後、男性10代、20代後半、70代前半で約2割、女性30代前半、75歳以上で2~3割弱)と回答している傾向がありますが、その背景や理由はどのように解釈できますか？	・亀戸地区の結果につきましては、亀戸図書館が亀戸駅から離れた場所にあり、交通の面から利用が困難な方が多いことが原因と考えています。地区別の図書館利用率をみると、亀戸図書館が近い亀戸7、9丁目は利用率が高い一方、その他の地域は利用が低くなっています。 ・「わからない」という回答につきましては、区政世論調査で4割の区民が図書館を利用したことがないとの回答結果もあり、図書館を利用されていない方が選択したと推察されます。 ・図書館利用がない要因を年代別に考えますと、10代、20代男性は学校生活や仕事が忙しいことに加え、女性に比べパソコンやタブレットの保有率が高く、インターネットで情報収集する傾向が高い、女性30代は子育てと仕事の両立で忙しい方が多いと推察しています。70代以上の方は特に自宅から図書館の距離が離れていると、利用が困難であることが要因と考えます。

No	施策番号	質問事項	回答
7	施策13	<p>こどもプラザ図書館の開設で、これまでの図書館事業では行われていなかった新たな取り組みがあれば教えてください。また、既設の図書館で減少する活動について、具体的に教えてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもプラザは、子ども家庭支援センターとこどもとしょかんを共同事業体の指定管理者が一体的に運営することにより、こどもの健やかな成長を地域とともに継続的に見守り総合的に支援する複合施設であり、こどもプラザ図書館は、妊娠期、乳幼児から18歳までを対象とするこども向け図書館として令和4年5月に開館しました。 ・図書館では静かにすべきという既成概念にとらわれることなく、親子で会話をしながら読書を楽しめたり、友達同士で相談しながらグループで学習をすることができます。 ・共同事業体のメリットとして、子ども家庭支援センターと図書館が日常的に連携を密にし、こどもや保護者の様子等の情報を共有することで、子育て相談に迅速につなげる等、こどもたちの健全な成長の支援が可能となります。また、オープンイベントのほか、今後もこどもプラザ全体でのイベント(こどもプラザまつり等)を開催する予定です。 ・区立小中学校、義務教育学校の児童生徒に貸与された1人1台端末が自動接続で使用可能なWi-Fi環境を整備し、こどもたちの調べ学習を支援しています。 ・既設の図書館で減少する取り組みはありません。

■外部評価事前質問シート(7月15日(金)開催分)

No	施策番号	質問事項	回答
1	施策15	<p>施策を取り巻く状況の中の(区の状況)で、”無形文化財や伝統芸能において、急激な社会変化により後継者育成や適切な専門の人材の確保等が困難となっている”とありますが、例えばどうということですか。具体的に説明してください。</p> <p>例えば、木場の角乗、深川の力持ちがありますが、それぞれどのような状況でしょうか。砂村囃子、富岡八幡宮の手古舞についても状況を教えてください。</p>	<p>・無形文化財においては、生活様式の急激な変化で、工芸品(商品)の需要が極端に減少している分野があり、同じ分野で、複数人の職人が商売として維持できないなどの状況があります。また、伝統工芸品の技術保持者が、高齢化により引退や死亡により無形文化財の登録・指定を解除することになったとしても、後継者がただちに無形文化財として登録・指定されるわけではないため、無形文化財の登録が途切れる場合があります。</p> <p>・民俗芸能については、木場の角乗や木場の木遣り、砂村囃子、富岡八幡宮の手古舞などは、江東区の伝統的な地域コミュニティに根付いており、実際に川並として働いた方から技の伝授を受けるなど、技術の継承が行われています。</p> <p>・しかしながら、深川の力持ちについては、比較的若い世代の方が活動しており、実際に先人から直接的に技の伝承を受ける機会が少なく、定期的に技を披露する機会も継承できていないところではあります。</p>
2	施策15	<p>小学校・中学校との連携、多言語化へむけた具体的な取り組みとは、具体的にどのような活動でしょうか？</p>	<p>・小学校・中学校との連携については、社会科見学の積極的な受け入れとオリジナル学習教材の発行のほか、小学校への出前授業やジュニア俳句教室などに取り組んでいます。</p> <p>・また、多言語化対応として、外国語対応可能な解説ボランティアの配置や「ポケットク」の設置、リーフレットの多言語対応などをおこなっています。</p>
3	施策15	<p>無形文化財や伝統芸能における専門の人材確保の困難さの具体的な状況を教えてください。</p>	<p>・無形文化財においては、生活様式の急激な変化で、工芸品(商品)の需要が極端に減少している分野があり、同じ分野で、複数人の職人が商売として維持できないなどの状況があります。また、伝統工芸品の技術保持者が、高齢化による引退や死亡により無形文化財の登録・指定を解除することになったとしても、後継者がただちに無形文化財として登録・指定されるわけではないため、無形文化財の登録が途切れる場合があります。</p> <p>・伝統芸能(民俗芸能)については、江東区では5つの保存会などにより受け継がれています。木場の角乗、木場の木遣り、砂村囃子、富岡八幡宮の手古舞などは、江東区の伝統的な地域コミュニティに根付いており、角乗や木遣りは実際に川で材木をいかに組む川並として働いた方から技の伝授を受けるなど、技術の継承が行われています。</p> <p>・しかしながら、深川の力持ちは、比較的若い世代の方が活動しており、実際に先人から直接的に技の伝承を受ける機会が少なく、定期的に技を披露する機会も継承できていないところではあります。</p>
4	施策15	<p>小学校へのアウトリーチを行う予定ですが、具体的にはどのようなものですか？小学校以上の学年の子供たちに対しても伝統文化継承を支援する機会がありますか？例えば、将来進路に直接つながる中高での支援事業はどのようなものがありますか？</p>	<p>・江東区芸術提携団体の東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京シティ・バレエ団と連携し、区内の小学校にプロのパフォーマーが訪問して、生の音楽やバレエに触れる機会を提供しています。</p> <p>そのほかプロの講談師が小学校に訪問して講談を披露するなどの事業もおこなっています。</p> <p>・現時点ではアウトリーチ事業の対象は小学校が中心となっていますが、対象の拡大については今後検討していきます。</p>

No	施策番号	質問事項	回答
5	施策15	区外での具体的な活動資源の発信について、具体的な実績を教えてくださいませんか？	<p>・ご質問内容について、区外における江東区の観光PRという意味で回答いたします。ツーリズムEXPOジャパンという旅行博覧会があり、コロナ前は沖縄や大阪等の会場に出向き江東区のPRを行いました。コロナの影響で軒並み中止となってしまいましたが、2年度は、11月に仙台市、3月に名古屋市に参加しました。</p>
6	施策15	観光誘致については、どの規模(国・地域からのどれくらいの量・期間での集客)を想定した誘致活動をしていますか？国内外あわせて、明確なターゲットと観光戦略を設定しているのであれば、教えてくださいませんか？	<p>・コロナ過においては、インバウンドよりもマイクロツーリズムに注力し取り組んできました。ご質問にあるような量や期間の想定等の設定は特にありませんが、観光入込客数等観光庁や東京都観光財団等からの様々な情報を参考にしながら、協議会を設置している近隣の自治体との情報共有、民間企業からの情報提供をもとに一步先の戦略を考えるよう努めているところです。海外からの観光客の入国も始まったことを受け、先日、江東区青海にある東京国際クルーズターミナルにも視察に行き、江東区の観光マップの配布をお願いしてきたところです。</p>
7	施策15	コロナ禍における事業実施の際の工夫やご苦労、課題にはどのようなものがありましたか？	<p>・コロナ対策をしっかりと講じたうえで、講演会においては、事前申込制にし座席数を半減にするなどの入場制限を行いました。また、講座等の開催は、可能な限りオンラインでの実施を行い、ガイドによるまちあるきツアー等は、人数制限をレイヤホンガイドを活用することで密にならないよう工夫して実施しました。</p> <p>・2、3か月先のコロナ感染状況が不明なため、事業者との契約が必要となる案件については、判断が非常に難しいところです。</p>
8	施策15	東京オリンピック開催の影響はどのようなものがありましたか？オリンピック開催にあつた江東区の観光資源・観光ボランティアを有効に活用した事例やオリンピックを経験した感想を詳しく教えてくださいませんか？	<p>・開催にあたり、豊洲シビックセンターに臨時観光案内所を設置する予定でしたが、コロナの影響により中止となってしまいました。大会後のレガシーとしての活用を想定し、観光ボランティア等の競技大会視察等を予定していたが、無観客開催となってしまい中止となりました。</p>
9	施策15	江東区観光推進プラン(後期)のp.6-7.について、観光推進のもたらす効果のうち、当初プランに示された効果①～④については、「観光がもたらす効果」①②、「観光による波及効果」③④⑤へ継承していると理解できます。それぞれについて、最近の具体的な事例に基づく効果について紹介して頂けますか？あわせて、p.25経済波及効果についても、効果費用の算出方法も併せて教えてください。	<p>最近の具体的な事例については、渋沢栄一に関連する事業です。</p> <p>・令和3年1月末に「渋沢栄一翁の顕彰に関する包括連携協定に加盟したのを機に、区と渋沢のつながりを区内外に広く知ってもらおうと令和6年の一万円札発行を目指して継続的に事業を推進していく予定です。渋沢の功績や区内に約30か所あるゆかりの地を知ってもらうことで、区民に愛着と誇りを持ってもらい、ゆかりの地マップやAR機能を導入した説明板を設置することで魅力あるまちあるきルートを提案します。本事業展開が充実することで、まちあるきに訪れる人が増え、マップに近隣の観光スポットや飲食店などの紹介をすることで地域が賑わい、江東区の認知度アップと経済効果も期待できると考えています。</p> <p>・経済波及効果についてですが、日常業務では取得できない数値であり、コロナ過で先行き不透明な部分もありますので、今後、新たにプラン策定の際には、現状分析等合わせて様々な調査が必要になると考えています。</p>

文化プログラムに関する取り組みについて

<令和3年度実績>

主な事業

(1) 誰もが芸術文化活動に参加しやすい環境整備

	事業名	内容
文化	伊能図完成200年記念落語会 立川志の輔独演会	令和3年が日本地図を作成してちょうど200年にあたることからそれを記念した落語会・立川志の輔「伊能忠敬物語-大河への道-」を開催。
豊洲	豊洲ソロクラシックアーティストがおくる避難訓練コンサート	ホール利用時に災害が起きることを想定して、そのための訓練コンサートを実施。
亀戸	江戸前人情喜劇 亀戸駅裏旅館 シリーズ第9弾	主催事業。山口弘和氏（コント山口君と竹田君）による書下ろし作品。亀戸を舞台とした人情喜劇。公募しオーディションで選ばれた区民出演者がプロと一緒に舞台に出演。
公会堂	障害者対象公開リハーサル 「くるみ割り人形」	バレエ「くるみ割り人形」のリハーサル機会を利用して、江東区内の特別支援学校および社会福祉協議会を通じた障害者団体を公演に招待することで、あらゆる区民への利益還元を目的とする。
	第35回くるみ割り人形	オーディションで選出されたこどもたちと東京シティ・バレエ団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団が共演するバレエ公演。
江戸	出張展示事業「ふかえど屋」	深川江戸資料館がどんな場所か、どんなものが展示しているのかを伝える展示として「ミニミュージアム」を製作。区内公共施設やイベント等へ期間限定で出展し、深川江戸資料館の魅力をPR。

(2) 日本文化の再認識と継承・発展

	事業名	内容
文化	ワンコイン・能体験 一能の舞でエクササイズ	観世流能楽師・武田祥照を招き、美しい姿勢や所作を学び、能の面白さ、魅力を再発見。
砂町	俳句鑑賞講座 自由律俳句とは何か 放哉・山頭火の以前、以後	尾崎放哉と種田山頭火を軸に、自由律俳句の始まりから現代俳句へ与えた影響を解説。

(3) 次世代育成と人材、団体育成の充実

	事業名	内容
文化	江東少年少女合唱団運営事業	幼児から高校生までの約100名が5つのクラスに分かれて合唱レッスンを行う。幼児・Jクラスについては昨年度から引き続き、オンラインレッスンを有効的に利用しレッスンを行う。
古石場	古石場こども夏まつり	古石場文化センター近隣のこどもたちが芸術文化にふれ、ワークショップなどで有意義な時間を過ごしてもらいながら地域コミュニティの促進を図る。
公会堂	こうとうジュニア音楽祭	江東区文化コミュニティ財団の育成するティアラこうとうジュニアオーケストラと江東少年少女合唱団、それに江東区内で活躍するジュニアの共演。
江戸	ふかえど探検隊 ～この家、だれの家？～	展示室を活用したこども向けイベントの開催。クイズラリー形式で展示室の中でクイズを解きながらゲーム感覚で資料館を楽しんでもらう。

(4) 国際化対応を視野に入れた芸術文化の幅広い発信

	事業名	内容
亀戸	亀戸イラストマップ発行 (区民協働事業)	英語解説付きの亀戸地域を紹介したイラストマップを発行し、亀戸地域の商店街の店舗等に配架し、誘致に役立てていただく。新スポットや協賛店のイラストもマップに加える。
区民	世界のお家ごはん お手軽ワンプレート・ヨーロッパ編	世界各国の代表的な料理を家庭用にアレンジして紹介する。後期は冬に食べたい温かい料理をメインにワンプレートで作る。
芭蕉	第4回 芭蕉庵国際英語俳句大会	東京オリンピック・パラリンピック2020の開催に向け、時雨忌全国俳句大会から独立させた英語俳句部門の俳句大会を開催し、江東区、松尾芭蕉のイメージアップを図る。



江東区文化プログラム

KOTO CITY CULTURAL PROGRAM

江東区文化プログラムは、公益財団法人江東区文化コミュニティ財団が東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、「誰もが芸術文化に参加しやすい環境整備」、「日本文化の継承・発展」、「次世代育成」、「国際化対応」などの『江東区文化プログラム基本指針』に基づき、芸術文化振興に取り組んでいる事業です。ぜひ、ご参加ください。



ティアラこうとう
× 江東歴史3館シリーズコンサート
10月～12月 ティアラこうとう
問：5 6 2 4 - 3 3 3 3



歌う海賊団ッ！コンサート
10/17 (土) 江東区文化センター
問：3 6 4 4 - 8 1 1 1



特別展「渋沢栄一と江東」
10/28(水)～2/14(日) 中川船番所資料館
問：3 6 3 6 - 9 0 9 1



フォレスタ コンサート in 江東
11/3 (火・祝) ティアラこうとう
問：5 6 2 4 - 3 3 3 3



シティ・バレエ・サロン vol.9
11/7(土)・8(日) 豊洲文化センター
問：3 5 3 6 - 5 0 6 1



第3回 芭蕉庵国際英語俳句大会
応募期間 2020年 8月 10日(月)
～ 11月 10日(火) (日本時間)
第3回芭蕉庵国際英語俳句大会作品募集
11/10(火)必着 芭蕉記念館
問：3 6 3 1 - 1 4 4 8



第12回 東大島亭
11/20 (金) 東大島文化センター
問：3 6 8 1 - 6 3 3 1



江東シネマプラザ
2020年度(第42期) Koto Cinema Plaza
10/24(土) 11/28(土)
～11/28 (土) 古石場文化センター
問：5 6 2 0 - 0 2 2 4



第20回 石田波揚記念「はこべら」俳句大会
作品募集
「はこべら」俳句大会作品募集
12/10(木)必着 砂町文化センター
問：3 6 4 0 - 1 7 5 1

公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団 ※詳細は各施設にお問い合わせください

- 第1・第3月 曙休館 (祝日の場合は開館) 森下・古石場・東大島・砂町の各文化センター・ティアラこうとう
- 第2・第4月 曙休館 (祝日の場合は開館) 江東区(東陽町)・豊洲・亀戸の各文化センター・総合区民センター・深川江戸資料館
- 第2・第4月 曙休館 (祝日の場合は開館し、翌日休館) 芭蕉記念館 月曙休館 (祝日の場合は開館し、翌日休館) 中川船番所資料館



江東区文化プログラム

KOTO CITY CULTURAL PROGRAM

江東区文化プログラムは、公益財団法人江東区文化コミュニティ財団が東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、「誰もが芸術文化に参加しやすい環境整備」、「日本文化の継承・発展」、「次世代育成」、「国際化対応」などの『江東区文化プログラム基本指針』に基づき、芸術文化振興に取り組んでいる事業です。ぜひ、ご参加ください。



鉄道ジオラマ展示 & 走行会
9/5(土)・6(日) 森下文化センター
問：5600-8666



林家正蔵・たけ平親子会
9/20(日) 亀戸文化センター
問：5626-2121



藤山大樹 江戸手妻
9/26(土) 豊洲文化センター
問：3536-5061



企画展「江戸のまんが」関連講演会
9/27(日) 深川江戸資料館
問：3630-8625



江東歴史3館コンサート
10月～12月 ティアラこうとう
問：5624-3333



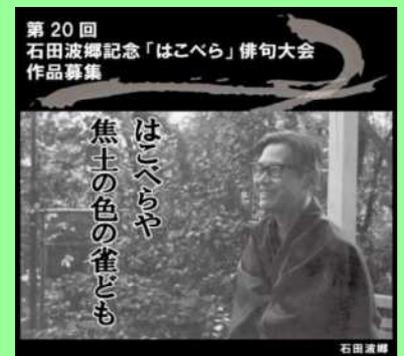
キッズタウンであそぼう！
10/11(日) 総合区民センター
問：3637-2261



歌う海賊団ッ！コンサート
10/17(土) 江東区文化センター
問：3644-8111



江東シネマプラザ
～11/28(土) 古石場文化センター
問：5620-0224



「はこべら」俳句大会作品募集中
12/10(木) 必着 砂町文化センター
問：3640-1751

公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団 ※詳細は各施設にお問い合わせください

- 第1・第3月 曜休館 (祝日の場合は開館) 森下・古石場・東大島・砂町の各文化センター・ティアラこうとう
- 第2・第4月 曜休館 (祝日の場合は開館) 江東区(東陽町)・豊洲・亀戸の各文化センター・総合区民センター・深川江戸資料館
- 第2・第4月 曜休館 (祝日の場合は開館し、翌日休館) 芭蕉記念館 月曜休館 (祝日の場合は開館し、翌日休館) 中川船番所資料館



江東区文化プログラム

KOTO CITY CULTURAL PROGRAM

江東区文化プログラムは、公益財団法人江東区文化コミュニティ財団が東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、「誰もが芸術文化に参加しやすい環境整備」、「日本文化の継承・発展」、「次世代育成」、「国際化対応」などの『江東区文化プログラム基本指針』に基づき、芸術文化振興に取り組んでいる事業です。ぜひ、ご参加ください。



親子で楽しむ人形劇「赤ずきんちゃん」
11/7 (土) 森下文化センター
問：5600-8666



第12回 東大島亭
11/20 (金) 東大島文化センター
問：3681-6331



江東シネマプラザ
11/28 (土) 古石場文化センター
問：5620-0224



第1回 家庭料理レシピコンテスト
11/29 (日) 総合区民センター
問：3637-2261



わくわく♪こども将棋指導対局
12/6 (日) 江東区文化センター
問：3644-8111



津軽三味線 脩一郎&大地 ~和の真髄~
12/6 (日) 亀戸文化センター
問：5626-2121



「はこべら」俳句大会作品募集
12/10(木)必着 砂町文化センター
問：3640-1751



江東歴史3館シリーズコンサート
10月~12月 ティアラこうとう
問：5624-3333



特別展「渋沢栄一と江東」
10/28(水)~2/14(日) 中川船番所資料館
問：3636-9091

公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団 ※詳細は各施設にお問い合わせください

- 第1・第3月 曜休館 (祝日の場合は開館) 森下・古石場・東大島・砂町の各文化センター・ティアラこうとう
- 第2・第4月 曜休館 (祝日の場合は開館) 江東区(東陽町)・豊洲・亀戸の各文化センター・総合区民センター・深川江戸資料館
- 第2・第4月 曜休館 (祝日の場合は開館し、翌日休館) 芭蕉記念館 月曜休館 (祝日の場合は開館し、翌日休館) 中川船番所資料館

図書館でのオンラインを活用した講座等の実施について(令和3年度～4年度)

江東区立図書館

1	江東図書館	音訳者養成講座(上級)
	令和3年11月11日、18日／51名 視覚障害など通常の活字資料の利用が困難な方へ対面音訳等を行う江東区立図書館登録音訳者向けの講座。「校正をする・受ける」をテーマとして、録音技術や校正の実例についてZoomにてオンラインで開催した。	
2	江東図書館	音訳者養成講座(上級)
	令和4年3月10日、17日／69名 視覚障害など通常の活字資料の利用が困難な方へ対面音訳等を行う江東区立図書館登録音訳者向けの講座。「伝わる読み方」をテーマとして、文芸作品等を用いた実習及び講師によるフィードバックをZoomにてオンラインで開催した。	
3	江東図書館	音訳者養成講座(前期)
	令和4年6月30日～7月4日／97名 視覚障害など通常の活字資料の利用が困難な方に対して、対面音訳や録音図書製作を行う技術を学び、江東区立図書館登録音訳者として活動していただくための講座。基調講演とガイダンスはYouTubeにて配信し、受講者は自宅で視聴した。	
4	江東図書館	映像資料「戦争の語り部」をYouTubeで公開
	令和3年3月～ 戦争の悲惨さや平和の大切さを後世に語り継いでいくために、映像資料「戦争の語り部」を制作し、YouTubeにて配信した。江東図書館の学童集団読開資料室でも見ることができ、江東区立図書館ホームページからも視聴可能にした。	
5	東陽図書館	ビジネス支援ライブ配信講座「アイデアからのビジネスプラン構築」
	令和4年3月3日開催／12名 ビジネス支援の一環として、起業支援を目的とした講座。起業に向けて準備を始めている方や、起業に興味がある若い方、新規事業を計画している現役のビジネスマンに向けて、今後のビジネス活動の参考となる情報提供を行った。	
6	東陽図書館	「としょかんのなかはどうなっているの？」動画データの配布とYouTubeでの公開
	令和3年12月27日～3月31日 感染症拡大防止により、図書館見学を見合わせた近隣の小学校に向けて、予習用として作成しておいた動画データを配布し、GIGAスクール構想の一環として、生徒自身の端末で動画を見てもらう、という試みを行った。	
7	東陽図書館	館内デジタルサイネージを用いた絵本の読み聞かせ動画の上映
	令和3年4月1日～5月31日 絵本の原画展に合わせて作成した作品の字幕付き読み聞かせ動画を、館内のデジタルサイネージにて放映した。 「ひぐまのあき」、「くまげらのもり」 絵/文: 手島 圭三郎 「ケマコシネカムイ」、「チピヤクカムイ」、「イソボカムイ」 絵: 手島 圭三郎、文: 藤村 久和	
8	東陽図書館	YouTube江東区公式チャンネルでの動画公開
	令和4年7月13日現在／8件 図書館の利用を促進する契機となるよう、図書館の利用方法等に関する動画を作成し公開した。 公開動画:「自動貸出機の使い方」、「自動返却機の使い方」、「本の予約方法」、「本の装備方法」、「本の修理方法」、「図書館案内(城東)」、「ピブリオバトルをやってみよう!」、「ピブリオバトル運営解説」	

9	豊洲図書館	本の世界に入ってみよう
	令和3年11月7日／44名	
	クロマキー合成技術を用いておはなし(絵本)の中に入り、ものがたりに合わせて動いてもらい、オリジナルの動画を作成。本に触れる楽しさを知ってもらい、図書館の利用促進にもつなげた。	
10	豊洲図書館	YouTube江東区公式チャンネルでの動画公開及びサイネージ放映
	令和3年11月1日～	
	幅広い年齢層に向けての図書館のPRを目的とし、オリジナル動画「豊洲図書館へおいでよ！」を作成。YouTube江東区公式チャンネルで公開し、近隣商業施設のサイネージでも放映した。	
11	豊洲図書館	豊洲図書館見学DVDの貸出
	令和3年11月1日～	
	感染症拡大防止により、図書館の利用を控えている施設や図書館見学を見合わせた近隣の小学校に向けて「豊洲図書館見学DVD」を貸出することで、来館せずに図書館について知っていただく機会とした。	
12	東雲図書館	絵本作り“オンライン”講座
	令和3年12月11日～令和4年2月28日／絵本製作用材料配布190セット	
	岡山伸也氏の絵本作り講座の動画を、YouTube江東区公式チャンネルにて公開。同時に、東雲図書館で絵本作りの材料や説明書等を配布し、参加者は自宅動画を見ながら絵本を作成した。その後、作品の寄贈を募集し、特設展示コーナーにて展示した。	
13	東雲図書館	Zoomを活用した図書館見学
	令和3年7月15日開催／86名	
	小学2年生3クラスと図書館をZoomでつなぎ、オンラインで図書館見学を実施した。閉架書庫やカウンターの裏側など普段利用者が見ることができない場所を紹介し、生徒からの質問に答えた。	
14	古石場図書館	小学校向けリモート図書館インタビュー
	令和3年10月14日／52人	
	小学2年生2クラスを対象として、図書館見学後に改めてオンラインのインタビュー形式で生徒からの質問に答える場を設けた。図書館への理解を深め、興味を持ってもらうことができた。	
15	城東図書館	こども海洋講座「クジラとイルカの違いつて？いろんなクジラを見てみよう！」
	令和3年7月3日開催／7名	
	東京海洋大学シャチラボの学生が講師となり、小学生向けに鯨類及び鯨類を取り巻く環境や、日本人と鯨類の文化的な関わりについて講演。参加者は総合区民センターに来館し、講師のリモート講演を視聴した。	